

タンチョウの分布が広がる

—道央へ道北へ—

2022年2月5日(土)
13:00~16:00
オンラインにて開催!

申込みは
↓↓↓こちらから↓↓↓
<https://forms.gle/RRzdf62VPautnYW29>



参加フォームから
必要事項をご記入の上、
お申込みください。

ZOOMアドレスは事前に
申込者へメールで
お知らせいたします。

定員
90名

※先着順・要申込み
2月3日(木)
まで

参加費無料

 <https://www.tancho.or.jp>



国の特別天然記念物タンチョウは、21世紀に入り、道東地域から道央圏へと生息域を広げています。

喜ばしい出来事には違いありませんが、さらにこの流れを加速させるには何が必要で、市民としてやれることはないか等を広く知ってもらうための機会とします。

フォーラムを通して道央圏を中心にタンチョウの目撃記録を市民から集めるための呼びかけも行います。

○基調講演

『近世史料からみたタンチョウの虚像と実像』

花井 正光 氏 [元文化庁主任文化財調査官/琉球弧世界遺産フォーラム代表]

○発表(順不同)

①『全道レベルでみたタンチョウの諸問題』

正富 宏之 氏 [専修大学北海道短期大学名誉教授]

②『道央を中心としたタンチョウの定着過程』

正富 欣之 氏 [一般社団法人タンチョウ研究所所長]

③『むかわ町でタンチョウを見守り続けて』

小山内 恵子 氏 [ネイチャー研究会inむかわ会長]

④『長沼町舞鶴遊水地での繁殖と見守り活動』

深沢 博 氏 [むかわ、ながめまタンチョウ見守り隊/元新聞記者]

○パネルディスカッション

このフォーラムは2021年度北海道新聞野生生物基金の活動助成により実施するものです。

お問合せ

一般社団法人タンチョウ研究所

E-mail research@tancho.or.jp